

2026年3月5日

報道関係者各位

株式会社オーディオテクニカ

オーディオテクニカ×気仙沼の「サメ漁」共創プロジェクトが実現
“シャーク”なデザインのポータブルレコードプレーヤー「SHARK BURGER」
3月5日（木）より「Makuake」にて先行販売開始

さらに、世界的ヒューマンビートボクサー・SHOW-GO さんによる
「SHARK BURGER」のために書き下ろした新曲も3月5日（木）公開

株式会社オーディオテクニカ（本社：東京都町田市、代表取締役社長：松下和雄）は、レコードを挟むだけでどこでも気軽にアナログサウンドを楽しめる「SOUND BURGER（サウンドバーガー）」と、江戸時代から続く宮城県気仙沼の伝統産業、「サメ漁」との初の共創プロジェクトにより、気仙沼産サメ革を採用した「SHARK BURGER（シャークバーガー）」を開発しました。本製品は、2026年3月5日（木）から5月15日（金）まで応援購入サービス「Makuake（マクアケ）」にて先行販売いたします（Makuake サポーター向け各種割引あり）。

また、「届かない声を届ける」というテーマの下に始まった本プロジェクトの想いに共感して下さった世界的ヒューマンビートボクサー・SHOW-GO さんが「SHARK BURGER」のために書き下ろしたオリジナルソング「Ocean Voices」を、SHOW-GO 公式 YouTube チャンネルで3月5日（木）に公開いたします。さらに、今回のオリジナルソングに関する SHOW-GO さんへの特別インタビュー動画を、3月5日（木）11時よりオーディオテクニカ公式 YouTube チャンネルにて公開いたします。

Makuake プロジェクトページ

<https://www.makuake.com/project/sharkburger/>

SHOW-GO さんオリジナルソング「Ocean Voices」(SHOW-GO 公式 YouTube チャンネル)

<https://youtu.be/PoJEp1fElNQ>

SHOW-GO さんインタビュー動画 (オーディオテクニカ公式 YouTube チャンネル)

<https://youtu.be/mWqcSAPOWco>



■本プロジェクトについて

地域に根付いた文化と、アナログレコードの魅力を次世代へつなぐプロジェクト

もっといい音を。もっと魅力的な製品を。

私たちオーディオテクニカは、そんな想いを胸に、長年にわたり日本各地の地域産業と向き合ってきました。

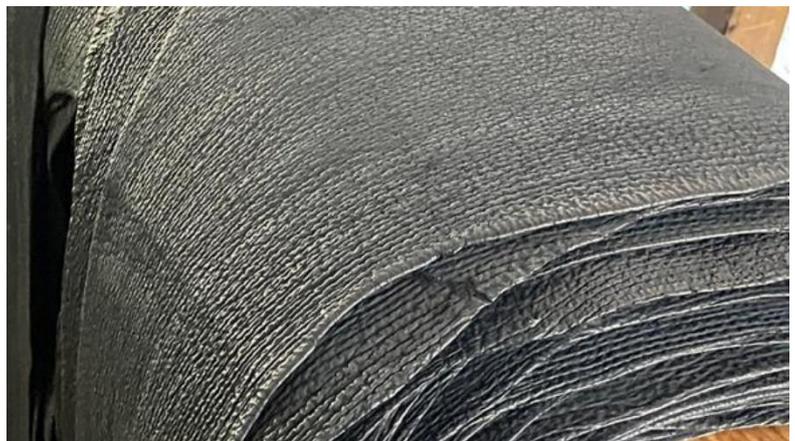
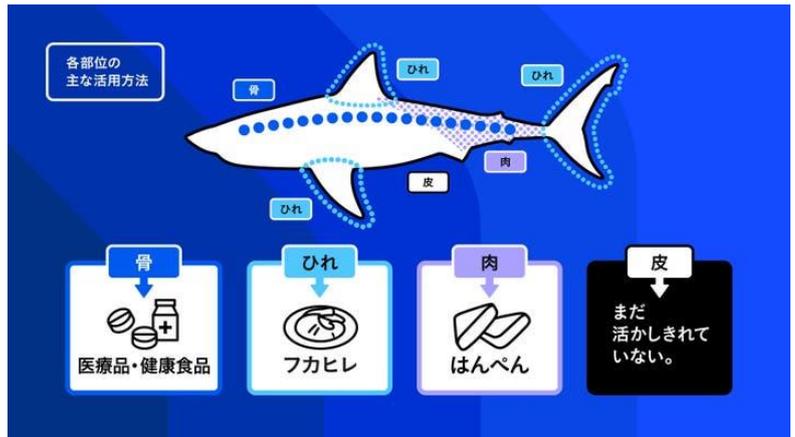
蒔絵（まきえ）、縄文鞆（なめ）し、七宝焼き——。伝統技法を製品づくりに取り入れながら、同時に失われつつある文化の現実も見てきました。そんな中で、「良い製品をつくるだけで、本当にいいのだろうか」そう自問したことが、このプロジェクトの始まりでした。

さまざまな伝統産業を調査する中で出会ったのが、宮城県気仙沼のサメ漁業でした。

気仙沼港で水揚げされるサメは、加工食品、美容オイル、医療品、フカヒレなど、ほぼすべての部位が活用される一方で、「サメ皮」だけは用途が限られ、有効活用が進んでいませんでした。

本製品に使用されるサメ革は、新しく獲るのではなく、すでに水揚げされたサメの皮を生かしたものです。

天然素材ゆえの一つとして同じ表情はなく、独特の艶や凹凸が生む“一点もの”の風合いが魅力です。その特性から、生産できる数量には限りがあります。しかし私たちはそれも含めて、SHARK BURGER ならではの魅力だと考えています。



本製品に使用されるサメ革



捕獲品種と座標を刻んだ「金属プレート」

＝正しい漁業であることの証

気仙沼のサメ漁業が、乱獲や違法行為とは無縁であることを示す仕組み。それが、「捕獲されたサメのトレーサビリティ」です。気仙沼で水揚げされるすべてのサメには、捕獲された海域の座標と品種名が記録されています。つまり、「いつ・どこで・どの種類のサメが獲られたのか」が、きちんと管理されているのです。

今回の SHARK BURGER では、その仕組みを“見える形”で伝えるため、製品背面に金属プレートを取り付けました。このプレートには、実際に使用されたサメ革の捕獲座標と品種名が印字されています。私たちは、その背景も含めてお伝えすることが大切だと考えました。

■ 「SHARK BURGER (シャークバーガー)」について

装飾パーツの素材や本体デザインに“シャーク (サメ)”の要素を採用

「SHARK BURGER (シャークバーガー)」は、レコードを挟むだけでどこでも気軽にアナログサウンドを楽しむというユニークなコンセプトで広く世界の人々から愛されているポータブルレコードプレーヤー「SOUND BURGER (サウンドバーガー)」をベースに、気仙沼産サメ革を背面ハンドルに採用。さらに、レコードを挟む上蓋にサメの歯をイメージしたギザギザのデザインを追加し、レコード針部分にもサメ型のパーツを用いました。また、本体カラーやロゴデザイン、気仙沼湾の豊かな生態系をあしらったスリップマットなど、細部にまで「サメ」と「気仙沼」の世界観を落とし込み、気仙沼の伝統産業であるサメ漁を応援したいという想いを表現した製品です。何より大切にしたのは、「使うたびに、楽しくなること」。そのために機能性と遊び心のバランスを追求し、細部まで妥協せずに作り込みました。

レコードならではの心地よい音を、シャープならぬ“シャーク”なデザインの「SHARK BURGER」で、ぜひお楽しみください。

●背面ハンドルに気仙沼産サメ革を採用



●レコードの上を泳ぐ、サメ型レコード針



●上蓋にはサメの歯を思わせるギザギザデザイン



●気仙沼湾の豊かな生態系をあしらったスリップマット



●本体 (外形寸法：W100mm×D290mm×H70mm、質量：約 900g)



※本製品からは直接音は出ません。別途ワイヤレス (Bluetooth) アクティブスピーカーやヘッドホン、またはピンジャックのあるステレオシステムが必要となります。

※1.5m USB ケーブル (USB Type-A/USB Type-C)、オーディオケーブル、45RPM アダプター (本体に付属) が付属します。

※デザインなど一部変更になる可能性がございます。

ベースモデルの大人気ポータブルレコードプレーヤー「SOUND BURGER」は1982年に誕生

「SOUND BURGER」は、オーディオテクニカが「レコードを挟むだけでどこでも気軽にアナログサウンドを楽しめる」というコンセプトで1982年に発売。製品名は、レコード盤を挟んで聴くというスタイルがハンバーガーと似ていることに由来しています。初代モデルの登場以来、「SOUND BURGER」は多くの皆さまに愛され続けてきました。40年以上の歴史の中で、Bluetooth対応やUSB充電など現代の使用環境に合わせた仕様へと進化しながらも、発売当時のレトロなスタイルはそのまま継承しています。その独自の魅力により、初めてレコードに触れる方からオーディオファンまで、幅広い層にご愛顧いただいています。



SOUND BURGER 公式サイト <https://www.audio-technica.co.jp/soundburger/>

■SHOW-GO さん制作のオリジナルソングについて

「届かない声を届ける」をテーマとする本プロジェクトの想いに共感した世界的ヒューマンビートボックスの SHOW-GO さんが、「SHARK BURGER」のために書き下ろしたオリジナルソング「Ocean Voices」を3月5日（木）から SHOW-GO 公式 YouTube チャンネルで公開します。



SHOW-GO さんは「声を武器に世界を渡り歩いてきた自分だからこそ、この想いを音で伝えたい」と、熱い気持ちで楽曲を制作。MVは自ら気仙沼市内の漁港へ赴いて撮影を行い、この楽曲を通じて「届かない声を届ける」というメッセージを発信しています。

SHOW-GO さんオリジナルソング「Ocean Voices」(SHOW-GO 公式 YouTube チャンネル)

<https://youtu.be/PoJEp1fEINQ>

■SHOW-GO さんコメント

本プロジェクトを通じ、気仙沼の産業や文化に触れる中で、土地に根付く想いや“声”を音と映像、ビートボックス表現で伝えることを目指しました。サメ産業を通じて命への敬意にも触れ、地域の姿勢や価値に少しでも興味を持っていただき、その想いを知るきっかけになればと考えています。さらに、「SHARK BURGER」から流れる音楽を通じて、さまざまな場所で気仙沼のことを思い出し、日常の中で地域とのつながりを感じていただけたら嬉しく思います。

■SHOW-GO さん特別インタビューについて

今回のオリジナルソングに関する SHOW-GO さんへの特別インタビュー動画を、3月5日（木）11時よりオーディオテクニカ公式 YouTube チャンネルにて公開いたします。特別インタビューでは、本プロジェクトへの参加背景および、オリジナルソングに込めた想いについて、SHOW-GO さんご自身の言葉で語っていただいています。ぜひご注目ください。

SHOW-GO 1999年10月31日生まれ／北海道出身

中学生の頃に YouTube で Beatbox に出会い、独学で技術を習得する。数々の世界大会で好成績を残し、日本人ビートボクサーとして世界から注目されている。口から出した Beatbox の音のみを使った楽曲 "Beatbox Only" をはじめ、作詞作曲、映像やデザインなど、制作すべてを自身で手がける。近年ではアーティスト活動に力を入れ、ビートボックスに拘らない抄語 (しょうご) 名義での音楽活動を開始。その創作の可能性をさらに拡大させている。現在は京都の町家スタジオから作品を世に出している。

■「Makuake」における先行販売の概要

商品名	SHARK BURGER (シャークバーガー)
取り扱い場所	応援購入サービス「Makuake」
プロジェクトページ	https://www.makuake.com/project/sharkburger/
販売開始日	2026年3月5日(木) 11時 ※5月15日(金) 終了予定
お届け予定	5月下旬以降順次
Makuake 販売価格	・超早割(15%OFF) 28,050円(税込) ※50台限定 ・早割(10%OFF) 29,700円(税込) ※70台限定 ・Makuake 割(5%OFF) 31,350円(税込) ※140台限定 ※オーディオテクニカ公式オンラインストアでの販売価格は 33,000円(税込) となります。
付属品	・充電用 1.5m USB ケーブル (USB Type-A/USB Type-C) ・オーディオケーブル ・45RPM アダプター (本体に付属)
一般販売	2026年7月予定

■株式会社オーディオテクニカについて

オーディオテクニカは 1962 年の創業以来、人間の感性・人間らしさこそが豊かさの根源であるとする独自の「アナログ」感をもとに、音響技術の革新に努めてきた日本を代表する音響機器ブランドです。アナログカートリッジからはじまった製品ラインナップは、ヘッドホンやマイクロホンをはじめ、ターンテーブルからワイヤレスイヤホンに至るまで拡大しています。音質にこだわった高品質な製品は、世界中のオーディオ愛好家やプロの現場で活躍するエンジニア・アーティストに愛され、音楽イベントやスポーツイベント、ビジネスシーンのコミュニケーションを支えています。2022 年には創業 60 周年を迎え、新たなブランドメッセージとして「もっと、アナログになっていく。」を発表し、アナログの魅力を伝えるためのさまざまな試みを続けています。

【SHARK BURGER (シャークバーガー) PR 事務局 (電通 PR コンサルティング内)】
〈紙・WEB 担当〉 村井 TEL : 090-9108-5821 / Email : honoka.murai@dentsuprc.co.jp